

2019年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年11月7日

上場会社名 キリンホールディングス株式会社 上場取引所 東・名・札・福
 コード番号 2503 URL <https://www.kirinholdings.co.jp/>
 代表者（役職名）代表取締役社長 （氏名） 磯崎 功典

問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長 （氏名） 堀 伸彦 （TEL）03-6837-7015

四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績（2019年1月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	1,437,835	1.2	148,439	0.8	77,488	△61.0	42,646	△72.6	26,298	△79.6	8,852	△93.0
2018年12月期第3四半期	1,420,724	4.8	147,240	△1.1	198,658	4.2	155,868	△33.3	128,928	△40.6	126,405	△51.5
	基本的1株当たり四半期利益				希薄化後1株当たり四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2019年12月期第3四半期	29.95				29.93							
2018年12月期第3四半期	143.25				143.22							

（参考）営業利益 2019年12月期第3四半期 61,059百万円（△61.9%） 2018年12月期第3四半期 160,056百万円（△6.6%）

※事業利益とは事業の経常的な業績を測る利益指標で、売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して計算しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	2,266,822	1,111,597	880,090	38.8
2018年12月期	2,303,624	1,200,920	916,080	39.8

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	ー	24.00	ー	27.00	51.00
2019年12月期	ー	31.50	ー		
2019年12月期（予想）				31.50	63.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年1月1日～2019年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通 期	1,964,000	1.7	190,000	△4.7	123,000	△50.2	76,000	△61.1	56,000	△65.9	63.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

（参考）営業利益 2019年12月期 96,000百万円（△51.6%）

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 4社 (社名) LION NATHAN PTY LIMITED
 Castlemaine Perkins Pty Limited
 Lion Nathan Brewing Investments Pty Limited
 J.Boag & Son Holdings Pty Ltd

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年12月期3Q	914,000,000株	2018年12月期	914,000,000株
② 期末自己株式数	2019年12月期3Q	35,909,161株	2018年12月期	36,001,121株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年12月期3Q	878,046,274株	2018年12月期3Q	900,008,185株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、当社及び当グループの事業をとりまく経済情勢、市場動向、為替レートなどに関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おきください。

(2) 決算補足説明資料は本日11月7日(木)に、また、本日開催の決算説明会(電話会議)における資料・主な質疑応答については速やかに、当社ホームページに掲載いたします。

(当社ホームページURL)

<https://www.kirinholdings.co.jp/irinfo/event/explain/index.html>

○添付資料の目次

1. 要約四半期連結財務諸表	2
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	2
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	4
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	6
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8

1. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	527,039	540,761
のれん	244,222	225,030
無形資産	179,892	163,182
持分法で会計処理されている投資	240,597	378,051
その他の金融資産	177,787	137,641
その他の非流動資産	13,653	13,659
繰延税金資産	88,676	96,843
非流動資産合計	1,471,866	1,555,166
流動資産		
棚卸資産	204,837	223,251
営業債権及びその他の債権	404,934	332,905
その他の金融資産	6,713	9,301
その他の流動資産	42,172	24,947
現金及び現金同等物	173,102	99,697
(小計)	831,758	690,100
売却目的で保有する資産	—	21,555
流動資産合計	831,758	711,655
資産合計	2,303,624	2,266,822

(単位：百万円)

	前年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資本		
資本金	102,046	102,046
資本剰余金	2,238	24,855
利益剰余金	943,468	933,565
自己株式	△101,904	△101,767
その他の資本の構成要素	△29,767	△78,609
親会社の所有者に帰属する持分	916,080	880,090
非支配持分	284,840	231,507
資本合計	1,200,920	1,111,597
負債		
非流動負債		
社債及び借入金	317,937	316,730
その他の金融負債	92,078	136,419
退職給付に係る負債	68,441	69,316
引当金	6,914	6,745
その他の非流動負債	10,851	5,369
繰延税金負債	16,534	14,151
非流動負債合計	512,755	548,729
流動負債		
社債及び借入金	97,057	176,505
営業債務及びその他の債務	227,137	203,874
その他の金融負債	49,727	57,532
未払法人所得税	17,339	31,965
引当金	1,059	3,649
その他の流動負債	197,630	130,551
(小計)	589,949	604,076
売却目的で保有する資産に 直接関連する負債	—	2,420
流動負債合計	589,949	606,495
負債合計	1,102,704	1,155,225
資本及び負債合計	2,303,624	2,266,822

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上収益	1,420,724	1,437,835
売上原価	806,622	807,335
売上総利益	614,102	630,501
販売費及び一般管理費	466,862	482,061
事業利益	147,240	148,439
その他の営業収益	28,500	3,945
その他の営業費用	15,685	91,325
営業利益	160,056	61,059
金融収益	3,894	3,181
金融費用	5,916	7,294
持分法による投資利益	20,843	20,542
持分法で会計処理されている投資の売却益	19,782	—
税引前四半期利益	198,658	77,488
法人所得税費用	42,790	34,842
四半期利益	155,868	42,646
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	128,928	26,298
非支配持分	26,940	16,348
四半期利益	155,868	42,646
1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	143.25	29.95
希薄化後1株当たり四半期利益	143.22	29.93

要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期利益	155,868	42,646
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融商品の公正価値の 純変動	11,498	△39
確定給付制度の再測定	△563	△20
持分法によるその他の包括利益	183	441
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△41,222	△30,184
キャッシュ・フロー・ヘッジ	1,621	500
持分法によるその他の包括利益	△978	△4,493
その他の包括利益合計	△29,462	△33,794
四半期包括利益	126,405	8,852
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	103,596	△5,411
非支配持分	22,810	14,262
四半期包括利益	126,405	8,852

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2018年1月1日残高	102,046	2,208	811,454	△2,020	73,523	—
四半期利益	—	—	128,928	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	11,130	△113
四半期包括利益	—	—	128,928	—	11,130	△113
剰余金の配当	—	—	△44,823	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△100,033	—	—
自己株式の処分	—	0	—	1	—	—
株式に基づく報酬取引	—	7	—	108	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	16	—	—	△0	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	16,916	—	△17,028	113
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	24	△27,907	△99,924	△17,029	113
2018年9月30日残高	102,046	2,232	912,475	△101,943	67,624	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2018年1月1日残高	△27,352	△2,031	44,140	957,828	271,311	1,229,139
四半期利益	—	—	—	128,928	26,940	155,868
その他の包括利益	△37,971	1,621	△25,332	△25,332	△4,130	△29,462
四半期包括利益	△37,971	1,621	△25,332	103,596	22,810	126,405
剰余金の配当	—	—	—	△44,823	△9,606	△54,429
自己株式の取得	—	—	—	△100,033	—	△100,033
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
株式に基づく報酬取引	—	—	—	116	31	147
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	1	—	1	17	118	135
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△16,916	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	△15	△15
所有者との取引額合計	1	—	△16,915	△144,722	△9,472	△154,194
2018年9月30日残高	△65,321	△410	1,893	916,702	284,649	1,201,351

当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融商品の公正価値の純変動	確定給付制度の再測定
2019年1月1日残高	102,046	2,238	943,468	△101,904	56,863	—
会計方針の変更による影響額	—	—	△1,262	—	—	—
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	102,046	2,238	942,205	△101,904	56,863	—
四半期利益	—	—	26,298	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△93	441
四半期包括利益	—	—	26,298	—	△93	441
剰余金の配当	—	—	△51,366	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△20	—	—
自己株式の処分	—	△0	—	6	—	—
株式に基づく報酬取引	—	△13	—	151	—	—
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	—	22,630	—	—	133	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	16,428	—	△15,987	△441
その他の増減	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	22,617	△34,938	137	△15,853	△441
2019年9月30日残高	102,046	24,855	933,565	△101,767	40,917	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計		
	在外営業活動体の換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ	合計			
2019年1月1日残高	△85,366	△1,263	△29,767	916,080	284,840	1,200,920
会計方針の変更による影響額	—	—	—	△1,262	△215	△1,477
会計方針の変更を反映した2019年1月1日残高	△85,366	△1,263	△29,767	914,818	284,625	1,199,443
四半期利益	—	—	—	26,298	16,348	42,646
その他の包括利益	△32,558	501	△31,709	△31,709	△2,085	△33,794
四半期包括利益	△32,558	501	△31,709	△5,411	14,262	8,852
剰余金の配当	—	—	—	△51,366	△12,217	△63,584
自己株式の取得	—	—	—	△20	—	△20
自己株式の処分	—	—	—	6	—	6
株式に基づく報酬取引	—	—	—	139	△86	52
支配の喪失を伴わない子会社に対する所有者持分の変動	△839	—	△706	21,925	△55,076	△33,152
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△16,428	—	—	—
その他の増減	—	—	—	—	△1	△1
所有者との取引額合計	△839	—	△17,133	△29,317	△67,381	△96,698
2019年9月30日残高	△118,763	△763	△78,609	880,090	231,507	1,111,597

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

当社グループは第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」(以下、IFRS16という。)を適用しております。

(1) 重要な会計方針

リースは、リース開始日において、使用権資産及びリース負債を認識しております。

①使用権資産

使用権資産は取得原価で当初測定しており、取得原価は、リース負債の当初測定の金額、当初直接コスト、原資産の解体並びに除去及び原状回復コストの当初見積額等で構成されております。

使用権資産の認識後の測定として、原価モデルを採用しております。使用権資産は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した価額で、対応する原資産が自社所有であった場合に表示される連結財政状態計算書上の表示項目に含めて表示しております。

当初認識後は、原資産の所有権がリース期間の終了時までに移転される場合、又は使用権資産の取得原価が購入オプションを行使することが合理的に確実である場合には、原資産の見積耐用年数で、合理的に確実でない場合にはリース期間と使用権資産の見積耐用年数のいずれか短い期間にわたって定額法により減価償却を行っております。

②リース負債

リース負債は、リース開始日現在で支払われていないリース料をリースの計算利率を用いて割り引いた現在価値で当初認識しております。

リースの計算利率が容易に算定できない場合には、当社グループの追加借入利率を用いており、一般的に当社グループは追加借入利率を割引率として使用しております。

リース負債は、リース負債に係る金利を反映するように帳簿価額を増額し、支払われたリース料を反映するように帳簿価額を減額することにより事後測定しており、連結財政状態計算書上、その他の金融負債に含めて表示しております。

なお、当社グループは短期リース及び少額資産のリースについては、リース料は他の規則的な方法により利用者の便益のパターンがより適切に表される場合を除いて、リース期間にわたり定額法によって費用として計上しております。

前年度において、リースは、所有に伴うリスクと経済価値を実質的にすべて当社グループに移転する場合にはファイナンス・リースとして分類し、ファイナンス・リース以外のリースはオペレーティング・リースとして分類しております。

ファイナンス・リースについては、リース期間の起算日においてリース開始日に算定したリース物件の公正価値又はリース開始日に算定した最低支払リース料総額の現在価値のいずれか低い金額で、連結財政状態計算書に資産及び負債として当初認識しております。当初認識後は、リース期間の終了時までには所有権の移転が合理的に確実である場合には見積耐用年数で、合理的に確実でない場合にはリース期間とリース資産の見積耐用年数のいずれか短い期間にわたって減価償却を行っております。リース料支払額は、利息法に基づき金融費用とリース債務の返済額に配分しております。

オペレーティング・リースについては、リース料は他の規則的な方法により利用者の便益の時間的パターンがより適切に表される場合を除いて、リース期間にわたり定額法によって費用として計上しております。

(2) IFRS16の適用

当社グループは以下のIFRS16の経過措置の規定(修正遡及アプローチ)に従い、IFRS16を適用しております。

- ・ IFRS16適用による累積的影響を、適用開始日現在の利益剰余金の期首残高として認識
- ・ 過去にオペレーティング・リースに分類していたリースについて、
 - ①リース負債を、適用開始日における残存リース料総額を適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割り引いた現在価値で測定
 - ②使用権資産を、以下のいずれかで測定し認識
 - (i) IFRS16がリース開始日から適用されていたかのように帳簿価額で認識。ただし、適用開始日現在の借手の追加借入利率を用いて割り引く
 - (ii) リース負債の測定額に前払リース料又は未払リース料を調整した金額で認識
 - ③適用開始日現在の使用権資産にIAS第36号「資産の減損」を適用

なお、IFRS16への移行にあたり、当社グループは、取引がリースであるか否かに関する従前の判定を引き継ぐ実務上の便法を適用することを選択しました。

また、当社グループは従来IAS第17号のもとでオペレーティング・リースに分類していたリースにIFRS16を適用する際に、以下の実務上の便法を適用しました。

- ・ 残存リース期間が12ヶ月以内のリースに、使用権資産とリース負債を認識しない免除規定を適用する。
- ・ 適用開始日の使用権資産の測定から当初直接コストを除外する。

IFRS16への移行に当たり、当社グループは適用開始日に使用権資産を62,843百万円(連結財政状態計算書上は有形固定資産に含めて表示)、リース負債を66,404百万円追加的に認識しました。また、これにより利益剰余金が1,262百万円減少しております。

2019年第3四半期決算 補足説明資料

1. 連結財政状態計算書サマリー
2. 連結損益計算書サマリー・指標等
3. 売上収益明細
4. 利益増減明細

キリンホールディングス株式会社
2019年11月7日

1. 連結財政状態計算書サマリー

(単位：億円)

	2019年 第3四半期末 (実績)	2018年 期末 (実績)	増減額	増減内容
非流動資産	15,552	14,719	833	
有形固定資産	5,408	5,270	137	・IFRS第16号適用による使用権 資産の増加 他
のれん	2,250	2,442	△192	
無形資産	1,632	1,799	△167	
持分法で会計処理されている投資	3,781	2,406	1,375	・ファンケル社株式取得 による増加 他
その他	2,481	2,801	△320	
流動資産	7,117	8,318	△1,201	
棚卸資産	2,233	2,048	184	
営業債権及びその他の債権	3,329	4,049	△720	・前年度末が休日による減少 他
現金及び現金同等物	997	1,731	△734	
その他	558	489	69	
資産合計	22,668	23,036	△368	
資本	11,116	12,009	△893	
親会社所有者帰属持分	8,801	9,161	△360	
非支配持分	2,315	2,848	△533	
非流動負債	5,487	5,128	360	
社債及び借入金	3,167	3,179	△12	・社債発行による増加 ・長短振替による減少 他
その他	2,320	1,948	372	・IFRS第16号適用によるリース 負債の増加 他
流動負債	6,065	5,899	165	
社債及び借入金	1,765	971	794	・CP発行による増加 ・長短振替による増加 他
営業債務及びその他の債務	2,039	2,271	△233	
その他	2,261	2,658	△396	
負債合計	11,552	11,027	525	
資本負債合計	22,668	23,036	△368	

2. 連結損益計算書サマリー・指標等

(1) 損益計算書サマリー・指標等

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	14,378	14,207	171	1.2%
売上総利益	6,305	6,141	164	2.7%
販売費及び一般管理費	4,821	4,669	152	3.3%
事業利益	1,484	1,472	12	0.8%
その他の営業収益	39	285	△246	△86.2%
その他の営業費用	913	157	756	482.3%
営業利益	611	1,601	△990	△61.9%
金融収益	32	39	△7	△18.3%
金融費用	73	59	14	23.3%
持分法による投資利益	205	208	△3	△1.4%
持分法で会計処理されている投資の売却益	—	198	△198	—
税引前四半期利益	775	1,987	△1,212	△61.0%
法人所得税費用	348	428	△79	△18.6%
四半期利益	426	1,559	△1,132	△72.6%
親会社の所有者	263	1,289	△1,026	△79.6%
非支配持分	163	269	△106	△39.3%
平準化EPS	116円	122円	△6円	△4.9%
売上収益(酒税抜き)	12,195	12,056	140	1.2%
事業利益率(対酒税抜き)	12.2%	12.2%		
平準化EBITDA	2,093	2,056	38	1.8%
グロスDEレシオ	0.56倍	0.48倍		

平準化EPS＝平準化四半期利益／期中平均株式数

平準化四半期利益＝親会社の所有者に帰属する四半期利益±税金等調整後その他の営業収益・費用等

平準化EBITDA＝事業利益＋減価償却費及び償却費(※)＋持分法適用会社からの受取配当金

※2019年度の減価償却費及び償却費は使用権資産の償却費を除いております。

(2) 主要在外会社損益の為替換算レート

(単位：円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)
ライオン(豪ドル)	76.41	82.64
ミャンマー・ブルワリー (ミャンマーチャット('000))	71.87	78.46
コーク・ノースイースト(米ドル) (※)	109.20	109.63

※2019年10月1日付で会社名を「The Coca-Cola Bottling Company of Northern New England, Inc. (略称:CCNNE)」から「Coca-Cola Beverages Northeast, Inc. (略称:コーク・ノースイースト)」に変更しています。

(3) 主要在外会社損益の取込期間

	2019年第3四半期 (実績)	2018年第3四半期 (実績)
サンミゲルビール	2018年10月～2019年6月	2017年10月～2018年6月

3. 売上収益明細

(1) 売上収益明細

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
売上収益	14,378	14,207	171	1.2%
国内ビール・スピリッツ	5,107	5,051	56	1.1%
麒麟ビール	4,978	4,921	57	1.2%
その他・内部及びセグメント間取引消去	129	131	△1	△1.0%
国内飲料	2,150	2,136	15	0.7%
麒麟ビバレッジ	2,165	2,150	15	0.7%
セグメント間取引消去	△15	△14	△1	—
オセアニア総合飲料	2,151	2,377	△226	△9.5%
ライオン	2,151	2,377	△226	△9.5%
酒類	1,186	1,296	△110	△8.5%
飲料	965	1,082	△116	△10.7%
セグメント間取引消去	△0	△0	△0	—
医薬	2,247	1,969	277	14.1%
協和麒麟	2,255	1,977	277	14.0%
セグメント間取引消去	△8	△8	△0	—
その他	2,724	2,674	50	1.9%
メルシャン	453	443	10	2.2%
ミャンマー・ブルワリー	242	198	44	22.4%
コーク・ノースイースト	1,003	997	6	0.6%
協和発酵バイオ	565	589	△24	△4.1%
その他・内部及びセグメント間取引消去	461	447	14	3.1%

<参考> 酒税売上収益

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)
麒麟ビール	2,922	2,878

(2) 主要事業会社 販売数量明細

① キリンビール

	2019年 第3四半期		2018年 第3四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
売上数量	千KL	%	千KL	%
ビール	—	△4.4	—	△5.6
発泡酒	—	△5.3	—	△7.4
新ジャンル	—	13.7	—	26.5
計	—	2.7	—	4.7
RTD	282	7.1	263	11.6
ノンアルコール飲料	28	△7.4	30	△6.0

ビール酒造組合での合意により、キリンビールの販売数量実績は、第2四半期及び第4四半期のみ開示しております。

② キリンビバレッジグループ

	2019年 第3四半期		2018年 第3四半期	
	実績	対前年増減	実績	対前年増減
カテゴリー別	万ケース	%	万ケース	%
紅茶	4,088	10.3	3,707	△3.0
日本茶	2,629	△0.5	2,643	11.2
コーヒー飲料	1,951	2.9	1,896	△13.3
果実・野菜飲料	1,883	△5.0	1,982	3.4
炭酸飲料	1,564	△7.0	1,682	△1.0
健康・スポーツ飲料	927	△8.7	1,015	22.1
水	3,236	△3.4	3,350	8.5
その他	1,508	3.3	1,460	4.3
計	17,785	0.3	17,735	2.4
容器別				
缶	2,321	△10.7	2,601	△9.2
大型PET(2L, 1.5L等)	6,045	△1.2	6,117	4.5
小型PET(500ml, 280ml等)	7,900	8.0	7,312	4.7
その他	1,519	△10.9	1,705	5.3
計	17,785	0.3	17,735	2.4

4. 利益増減明細

(1) 事業利益明細

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)	対前年増減	
事業利益	1,484	1,472	12	0.8%
国内ビール・スピリッツ	655	603	52	8.7%
麒麟ビール	639	586	53	9.1%
その他	17	17	△1	△4.8%
国内飲料	212	207	6	2.7%
麒麟ビバレッジ	212	207	6	2.7%
オセアニア総合飲料	242	318	△76	△23.8%
ライオン	242	318	△76	△23.8%
酒類	289	345	△56	△16.3%
飲料	△4	24	△29	—
本社	△42	△51	9	—
医薬	466	392	74	18.8%
協和麒麟	466	392	74	18.8%
その他	226	206	20	9.6%
メルシャン	9	11	△2	△19.3%
ミャンマー・ブルワリー	106	82	24	28.6%
コーク・ノースイースト	38	22	16	72.4%
協和発酵バイオ	33	60	△27	△45.1%
その他	41	31	10	30.8%
全社費用・セグメント間取引消去	△318	△254	△64	—

2019年度より、各セグメントの利益は事業利益に当社へのマネジメントフィを足し戻した金額であるマネジメントフィ控除前事業利益を使用しております。

(2) 主要事業会社 事業利益増減内容

(単位：億円)

会社名	要因	対前年増減	内容
キリンビール	酒類等限界利益減	△11	ビール類計 △8億
			ビール販売数量減 △19千kl
			発泡酒販売数量減 △17千kl
			新ジャンル販売数量増 70千kl
			ビール類以外計 10億
			RTD販売数量増 19千kl
			ノンアル販売数量減 △2千kl 他
			品種構成差異等 △12億
	原材料費減	8	
	販売費減	30	販売促進費減 24億、広告費減 7億 (計 480億→450億)
	その他費用減	26	全社費用直課分減 18億 他
計		53	
キリンビバレッジ	清涼飲料限界利益増	32	販売数量増 50万ケース 2億
			商品・容器構成差異等 29億
			原材料費等増 △5
			販売費増 △16
			その他費用増 △5
			原料費減 5億、材料費増 △7億、加工費増 △2億
			販売促進費増 △15億、広告費増 △1億 (計 254億→270億)
			全社費用直課分減 6億、自販機償却費増 他
計		6	

(3) その他の営業収益・その他の営業費用

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)	対前年増減
その他の営業収益	39	285	△246
有形固定資産及び無形資産売却益	23	112	△88
子会社株式売却益	—	121	△121
減損損失戻入益	—	34	△34
その他	16	19	△3
その他の営業費用	913	157	756
減損損失	636	11	625
事業構造改善費用	103	22	81
ソフトウェア開発費	81	60	21
有形固定資産及び無形資産除売却損	12	11	0
その他	81	52	29

(4) 金融収益・金融費用・持分法による投資利益 等

(単位：億円)

	2019年 第3四半期 (実績)	2018年 第3四半期 (実績)	対前年増減
金融収益	32	39	△7
受取利息	12	15	△3
受取配当金	17	22	△5
その他	3	2	0
金融費用	73	59	14
支払利息	53	47	7
為替差損(純額)	13	8	5
その他	7	5	2
持分法による投資利益	205	208	△3
サンミゲルビール	196	185	12
その他	9	24	△15
持分法で会計処理されている投資の売却益	—	198	△198